

岩手県感染症週報

平成23年第12週(3月21日～3月27日)

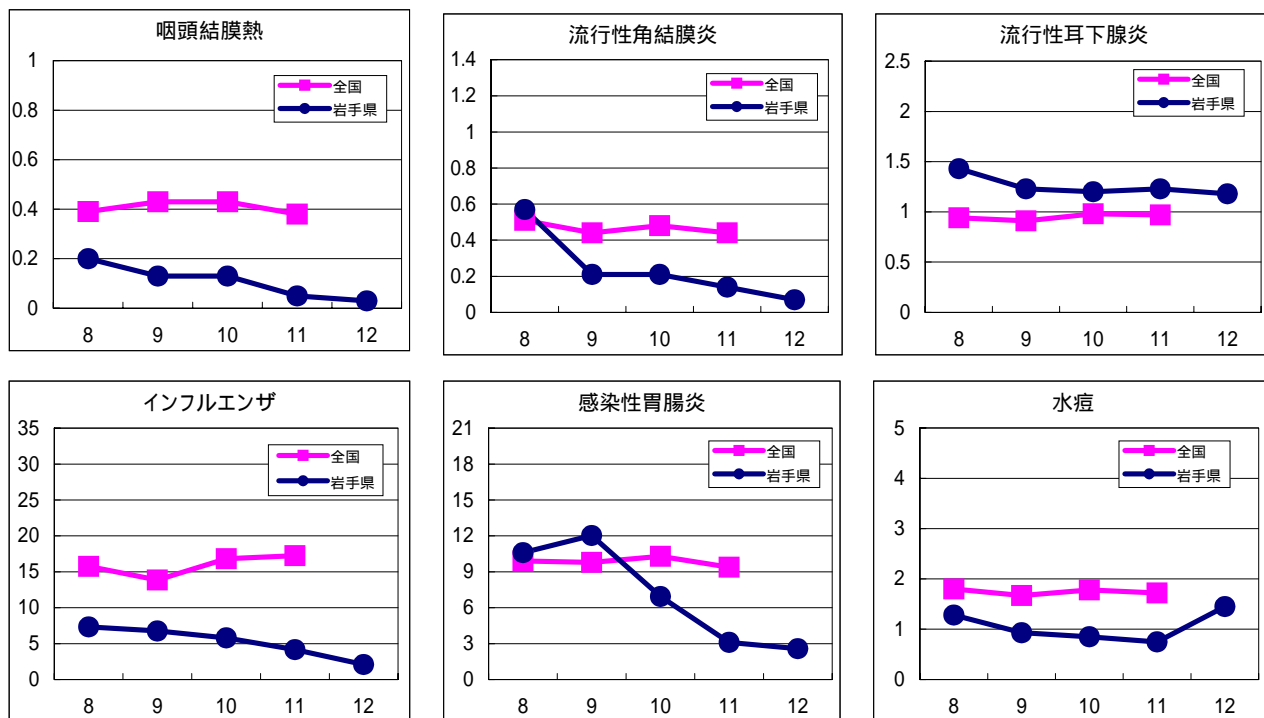
岩手県感染症情報センター

第12週の概要

- 1類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 2類感染症 ・結核の患者の報告が3例ありました。
- 3類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 4類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 5類感染症（全数把握対象疾患）
 - ・破傷風は、先週に引き続き、1例の報告がありました。患者は、60歳代の男性で、今回の津波による外傷が感染原因と推定されています。本疾患は、土壤中の破傷風菌が傷口から体内に入り増殖し、産生された毒素により、神経障害が起こります。被災時に、傷を負われた方は注意が必要です。また、被災地での作業は傷を負う可能性が高いので作業に当たっては注意が必要です。
 - ・風しんは、1例報告がありました。患者は20歳代の男性です。
- 5類感染症（定点把握対象疾患）
 - ・この週は震災の影響で、大船渡地区、釜石地区及び宮古地区の一部の医療機関からは情報が入っていません。
 - ・インフルエンザは、流行が継続しており、引き続き注意が必要です。
 - ・感染性胃腸炎は、前週と比較してやや減少しましたが、今後も注意が必要です。
 - ・避難所では、集団で生活しているため、感染症や食中毒が発生しやすく、インフルエンザや感染性胃腸炎に注意が必要です。手洗いを励行するとともに、発熱やせき等の症状のある方はマスクを着用する等の対策が重要です。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向
		8	9	10	11	12	
インフルエンザ	岩手県	7.31	6.75	5.81	4.17	2.09	↘
	全国	15.75	13.85	16.81	17.25		
RSウイルス感染症	岩手県	0.85	0.43	0.3	0.2	0.2	→
	全国	0.39	0.35	0.28	0.26		
咽頭結膜熱	岩手県	0.2	0.13	0.13	0.05	0.03	→
	全国	0.39	0.43	0.43	0.38		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	1.15	1.55	1.28	0.93	0.43	→
	全国	2.51	2.53	2.61	2.41		
感染性胃腸炎	岩手県	10.6	12.03	6.93	3.1	2.58	↘
	全国	9.91	9.78	10.29	9.38		
水痘	岩手県	1.28	0.93	0.85	0.75	1.45	→
	全国	1.8	1.67	1.78	1.72		
手足口病	岩手県	0.3	0.48	0.35	0.18	0.35	→
	全国	0.15	0.13	0.13	0.13		
伝染性紅斑	岩手県	0.23	0.38	0.28	0.25	0.23	→
	全国	0.62	0.6	0.69	0.6		
突発性発疹	岩手県	0.4	0.3	0.18	0.15	0.2	→
	全国	0.5	0.49	0.48	0.48		
百日咳	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.02	0.02	0.02	0.03		
ヘルパンギーナ	岩手県	0.03	0.2	0.18	0.08	0.03	→
	全国	0.02	0.03	0.03	0.03		
流行性耳下腺炎	岩手県	1.43	1.23	1.2	1.23	1.18	→
	全国	0.94	0.91	0.98	0.97		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.02	0.01	0.01	0.02		
流行性角結膜炎	岩手県	0.57	0.21	0.21	0.14	0.07	→
	全国	0.51	0.44	0.48	0.44		
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0.05	0	0	→
	全国	0.02	0.03	0.01	0.02		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.03	0.03	0.02	0.03		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.74	0.58	0.26	0.11	0.26	→
	全国	0.43	0.39	0.37	0.32		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0.05	0	0.11	0	0	→
	全国	0.02	0.03	0.03	0.01		

【流行傾向の見方】

- 無印：ほとんど患者が発生していません
- ：患者が発生しています
- ↘：警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↗：多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）		岩手県					全国	
疾病名	(週)	岩手県					全国	
		8	9	10	11	12	累計	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0
	痘そう	0	0	0	0	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0
	結核	2	7	1	13	3	42	277 5180
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0
	重症呼吸器症候群	0	0	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ（H5N1）	0	0	0	0	0	0	0
三類	コレラ	0	0	0	0	0	0	0
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	6 54
	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	0	0	1	9 159
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	0 1
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0 7
四類 感染症	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	0 14
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	0	0	0	0	0	0	0 0
	A型肝炎	0	0	0	0	0	0	1 85
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	0 7
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0 0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	0 3
	オムスク出血熱	0	0	0	0	0	0	0 0
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0 0
	キャサナル森林病	0	0	0	0	0	0	0 0
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0 0
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0 0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0 2
	サル痘	0	0	0	0	0	0	0 0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0 0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0 0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	0	0	0	0 0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0 0
	チクングニア熱	0	0	0	0	0	0	0 3
	つつが虫病	0	0	0	0	0	0	0 37
	デング熱	0	0	0	0	0	0	4 27
	東部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0 0
	鳥インフルエンザ（H5N1を除く）	0	0	0	0	0	0	0 0
	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0 0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0 0
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0 1
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0 0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0 0
	鼻疽	0	0	0	0	0	0	0 0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0 0
	ベネゼエラウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0 0
	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0 0
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0 0
	ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0 2
マラリア	0	0	0	0	0	0	1 8	
野兔病	0	0	0	0	0	0	0 0	
ライム病	0	0	0	0	0	0	0 0	
リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0 0	
リフトバレー熱	0	0	0	0	0	0	0 0	
類鼻疽	0	0	0	0	0	0	0 0	
レジオネラ症	0	1	1	0	0	3	3 103	
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	1 2	
ロッキー山紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0 0	

全数把握対象疾患（続き）（過去5週の動き）

（患者発生数）

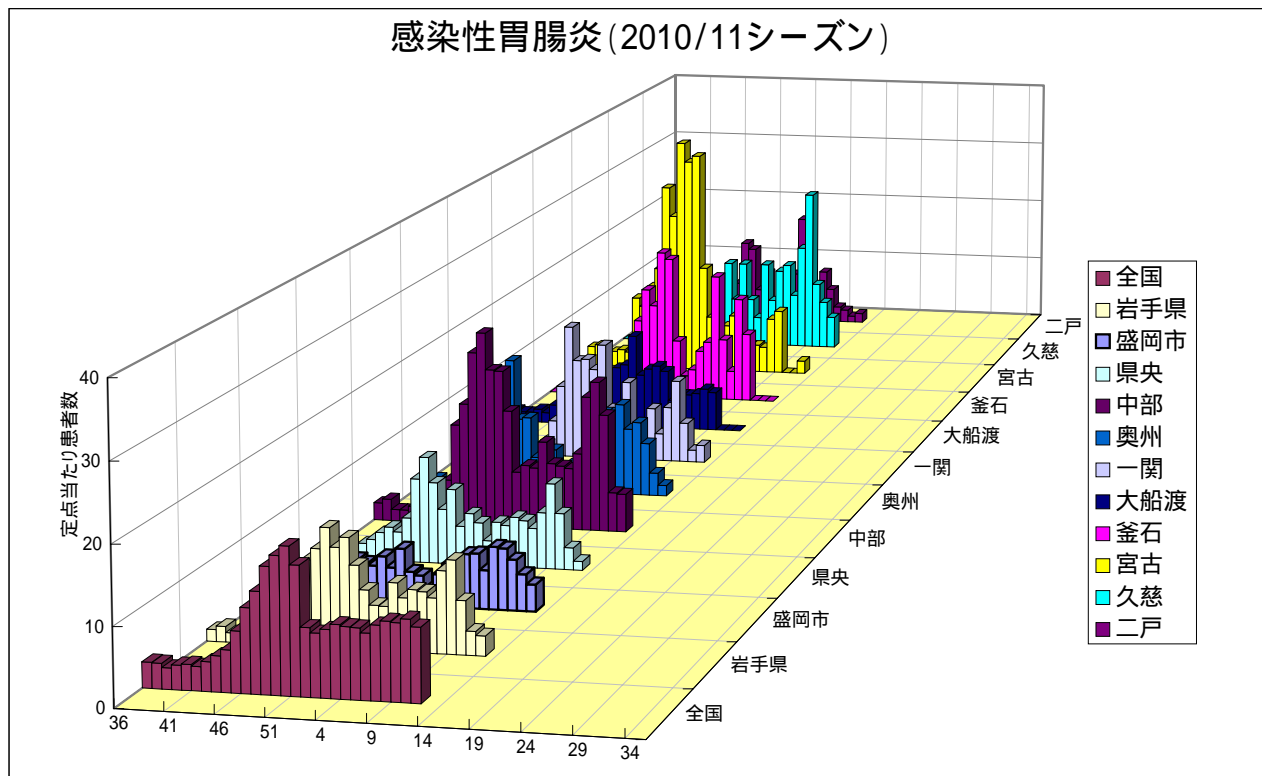
分類	疾病名	（週） 岩手県					累計	全国	
		8	9	10	11	12		11	累計
五類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	3	9	150
	ウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）	0	0	0	0	0	0	0	49
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く）	0	0	0	0	0	2	1	81
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	0	2	21
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	0	0	0	0	1	3	54
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	1	9	277
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	1	15
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	1
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	0	7	131
	破傷風	0	0	0	1	1	2	1	8
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	10
	風しん	0	0	0	0	1	1	6	30
	麻しん	0	0	0	0	0	1	6	77

今注目の感染症

感染性胃腸炎

感染性胃腸炎は、例年冬季に患者数が増加します。今シーズンもノロウイルスやロタウイルスによる集団発生があるなど、患者の発生がみられています。

予防には、石けんと流水による手洗いが重要です。また、汚物等処理する場合は、家庭用の漂白剤に含まれている次亜塩素酸ナトリウムが有効です。

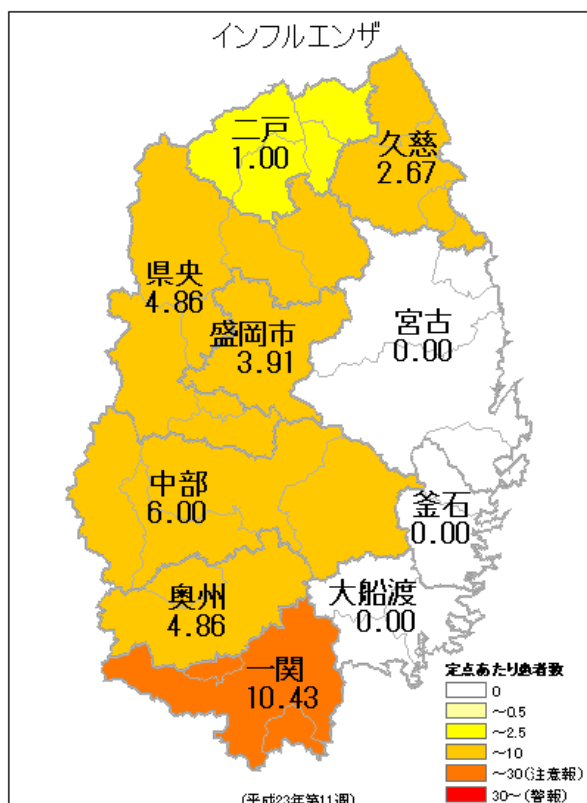
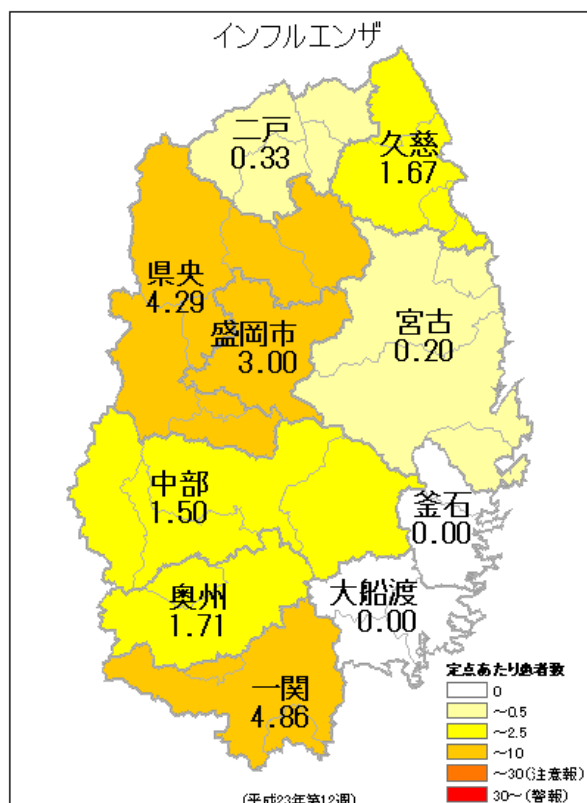
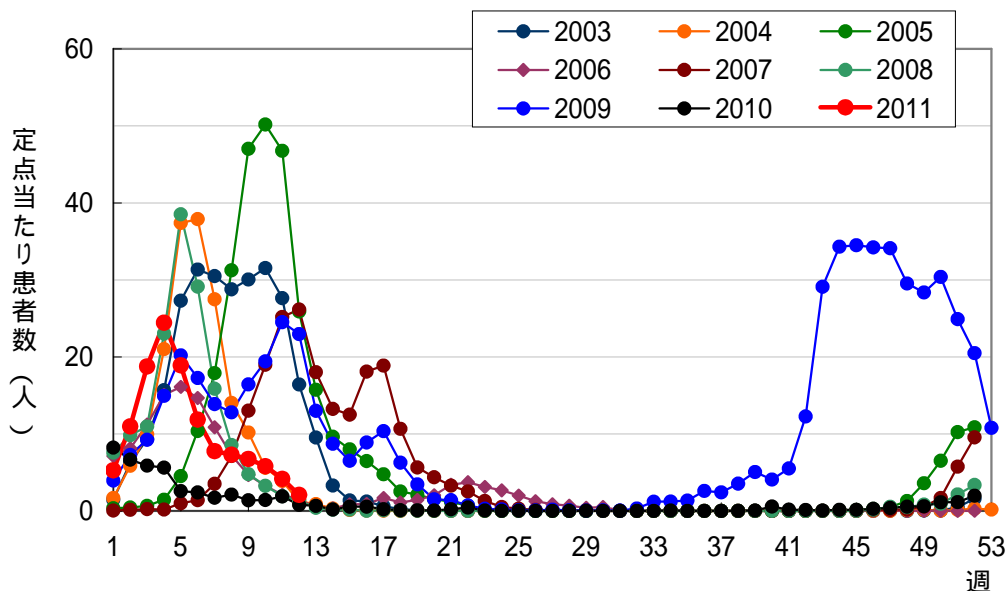


今注目の感染症（つづき）

インフルエンザ

インフルエンザは、定点あたり患者数は2.09人となりましたが、流行は継続しており、注意が必要です。

インフルエンザ、岩手県



インフルエンザ、定点あたり患者数、地区別
左：第12週、右：第11週

病原体検出情報

- ・この週には病原体検出情報はありません。

集団感染情報

- ・この週には集団感染情報はありません。

医療機関からの情報

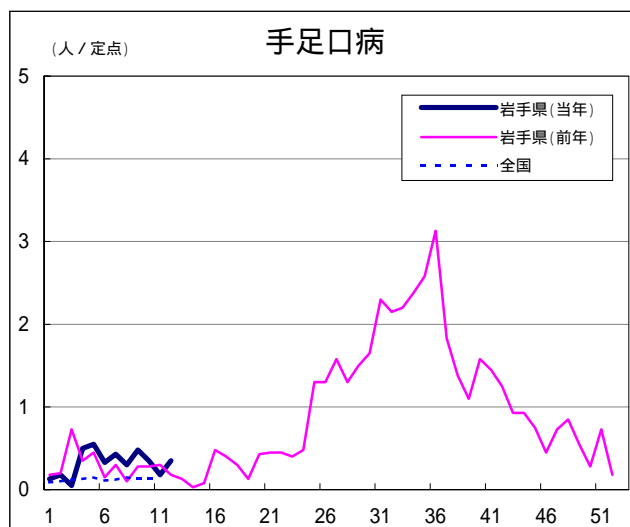
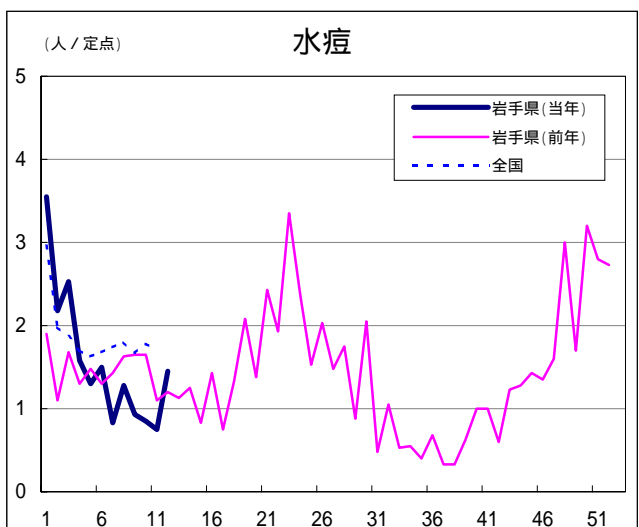
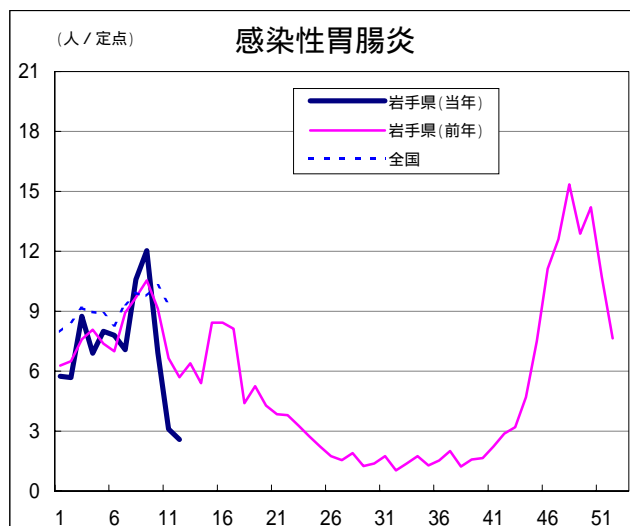
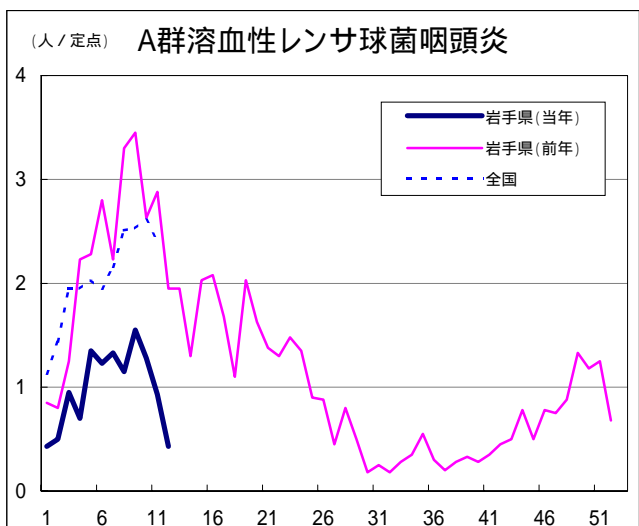
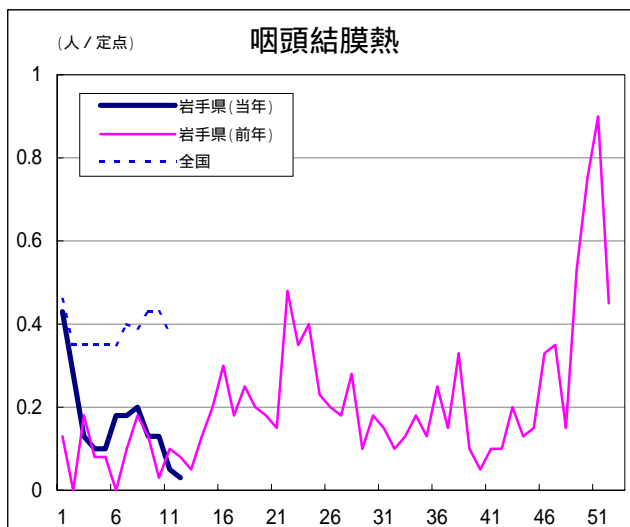
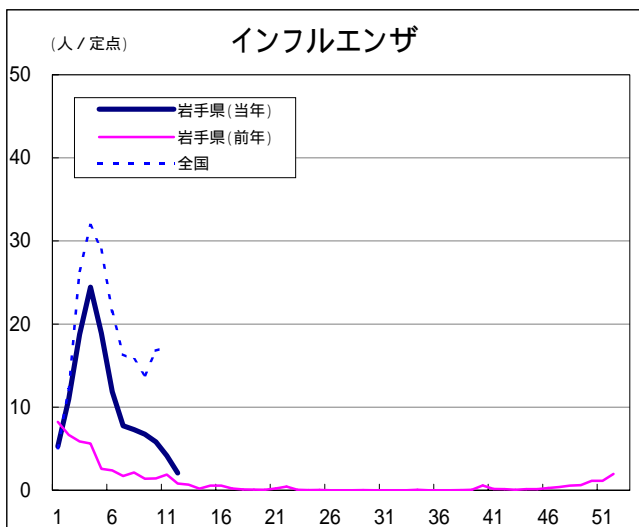
- ・この週には医療機関からの情報はありません。

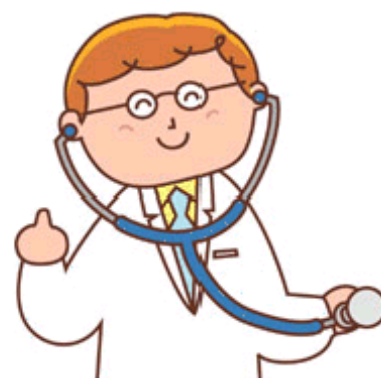
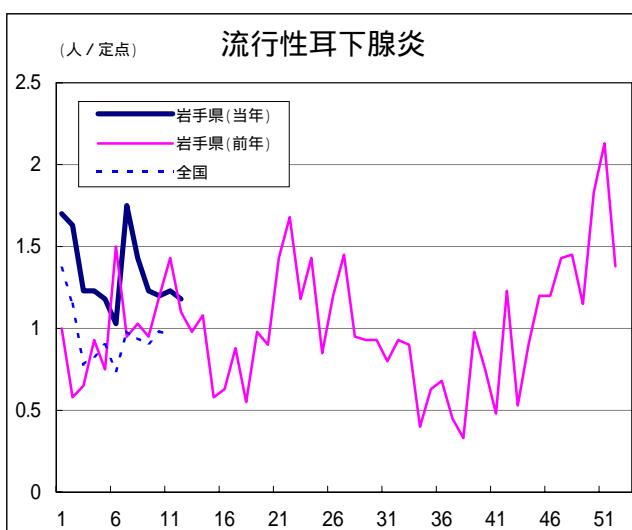
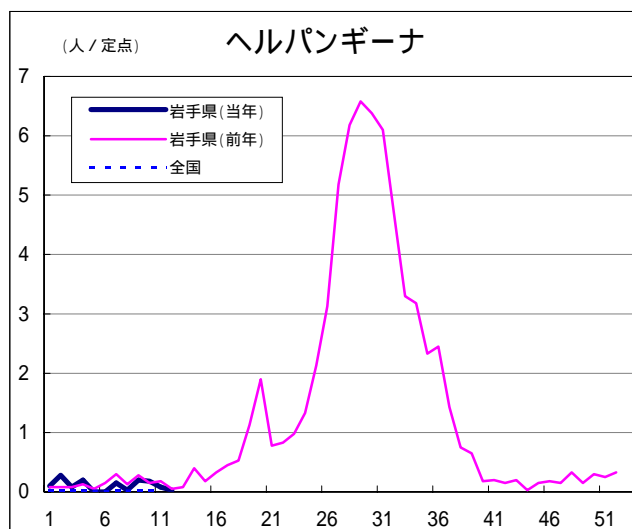
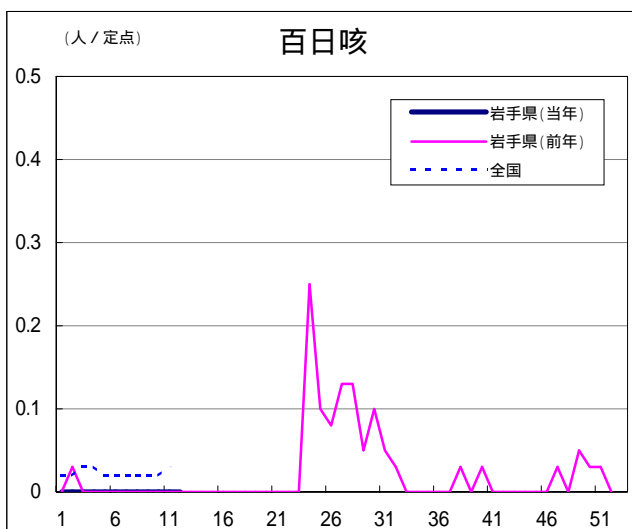
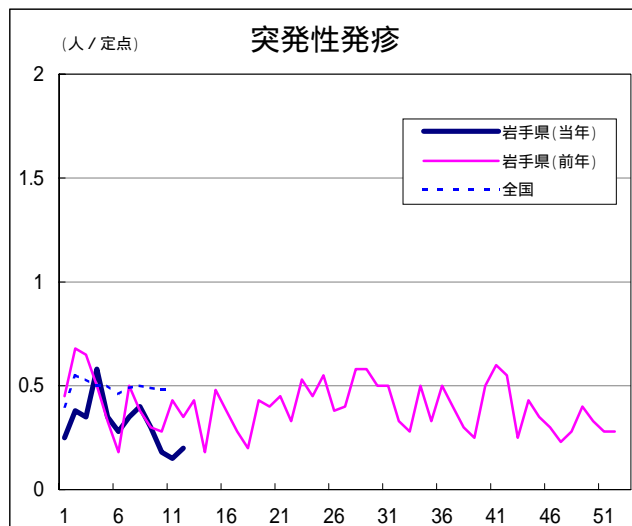
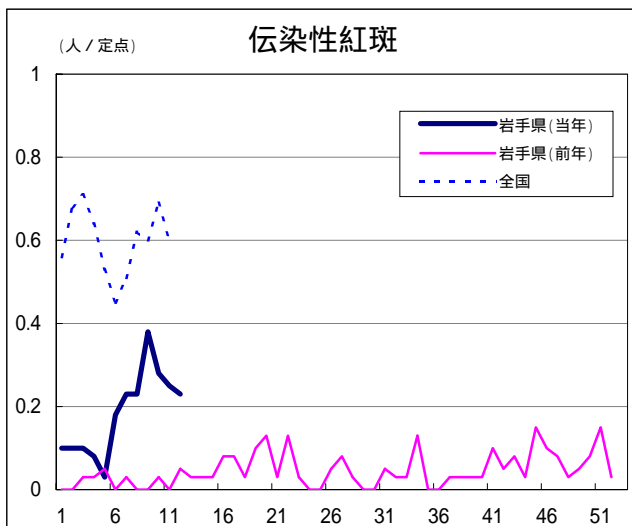
Q & A

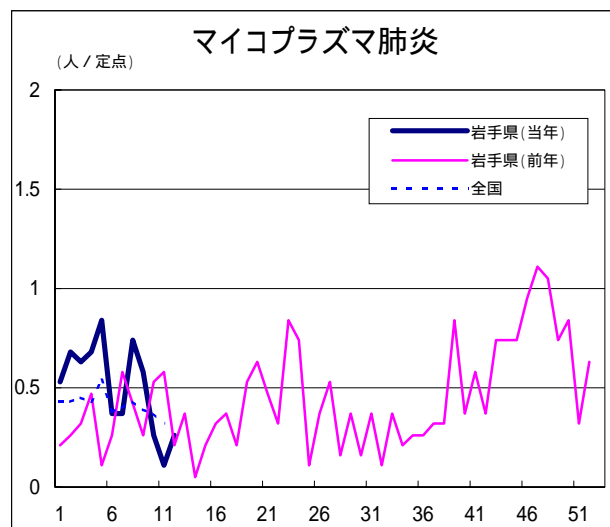
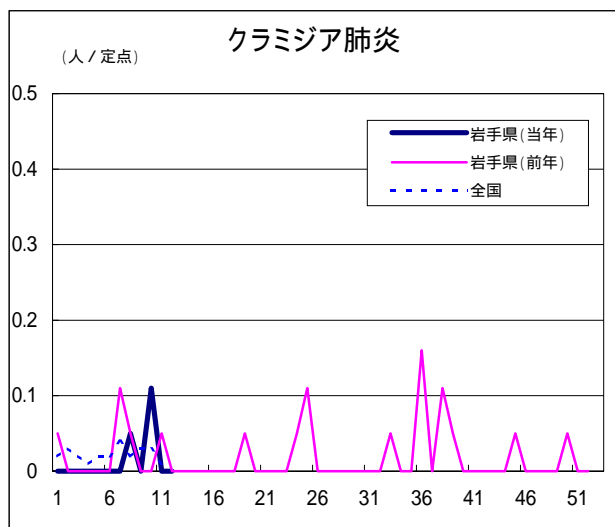
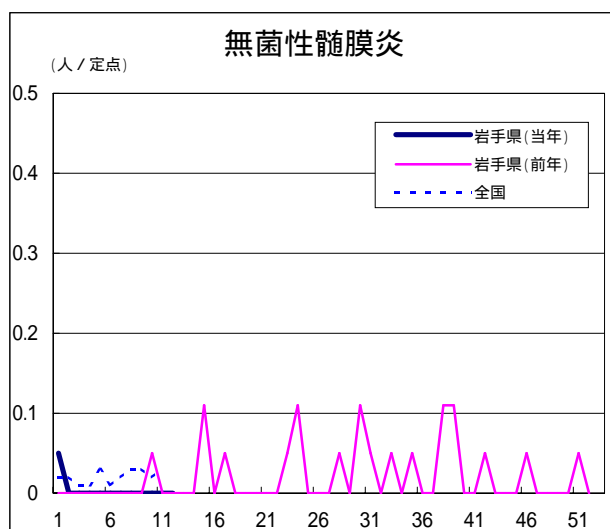
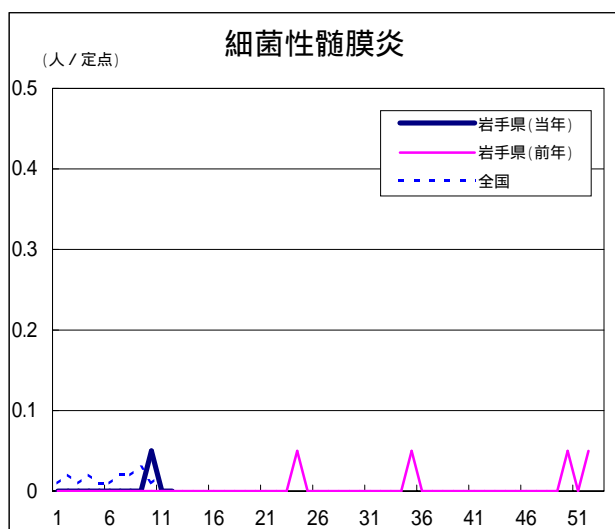
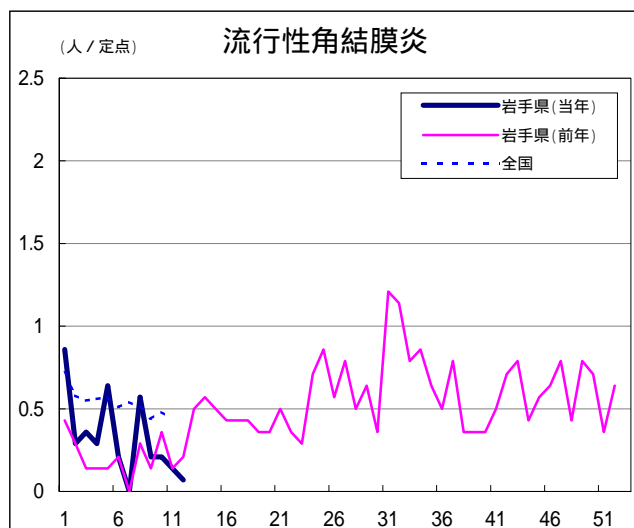
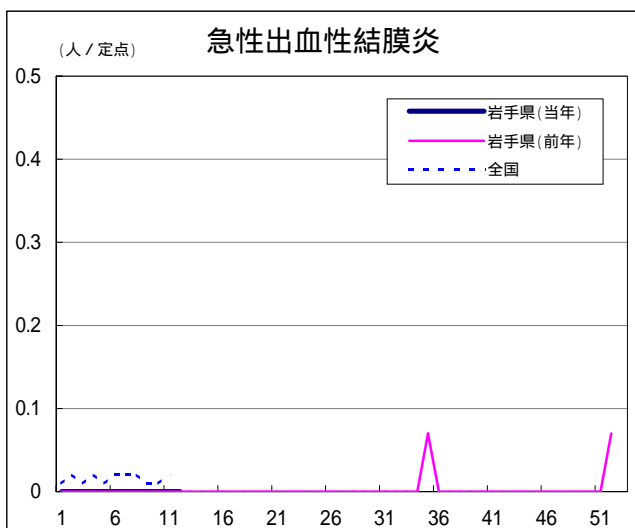
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail : CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）







定点医療機関の数

地区	定点種別	インフルエンザ	小児科定点	眼科定点	基幹定点
岩手県		64	40	14	19
盛岡市		11	7	3	5
県央		7	5	2	0
花巻		7	4	1	2
北上		5	3	1	2
水沢		7	4	1	2
一関		7	4	1	2
大船渡		6	4	1	1
釜石		3	2	1	1
宮古		5	3	1	1
久慈		3	2	1	1
二戸		3	2	1	2

無料です!!

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする

「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。

配信の登録は以下のURLからお願いします。

<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/maimagazine.html>

岩手県感染症週報 平成23年第12週 平成23年4月1日発行

監修：岩手県感染症発生動向調査委員会

発行：岩手県環境保健研究センター

岩手県保健福祉部医療推進課

事務局：岩手県感染症情報センター

（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）

〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1

TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667

E-mail：CC0019@pref.iwate.jp

URL：http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/

<岩手県感染症情報センター>

http://www.pref.iwate.jp/info.rbz?nd=345&ik=3&pnp=17&pnp=60&pnp=345

<岩手県保健福祉部医療推進課>